

単元名 球技(ゴール型)〈ハンドボール〉

配当時間 14 時間

- 単元の目標 (1) 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。
- (2) 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。
- (3) ハンドボールに自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしたり、作戦などについての話し合いに貢献したり、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしたり、互いに助け合い教え合ったり、健康・安全を確保したりしようとする。

標準的な展開例

12300113_001

【準備等】ハンドボール、ビブス、カラーコーン、学習カード、デジタルタイマー

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 1, 2 年生の学習を振り返り、学習の見直しをもつ。</p> <p>★ 3 年生のハンドボールのねらいを知ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習のねらいや進め方を知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安定したボール操作 ・ 空間を作り出す動き ○ 学習カードの使い方を知る。 <p>○ マナーや安全な行動の仕方を知る。</p> <p>○ 試しのゲームをし、めあてをつかむ。</p> <p>2～4 基本的な技能の練習をする。</p> <p>★ 安定したボール操作をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ドリブルの練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ジグザグドリブル ・ ドリブルリレー ○ パスやシュートの練習をする。 <p>○ ランニングパスからのシュートの練習をする。</p> <p>○ 簡易ゲームをする。</p> <p>5～8 連携プレーの練習をする。</p> <p>★ 空間を作り出す動きをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な技能の確認をする。 ○ 空間を作り出す練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 対 3 ・ 5 対 4 など <p>○ 簡易ゲームをする。</p> <p>9～11 チームに合った練習をする。</p> <p>★ チームに合った作戦を考え、練習しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ チームに合った作戦を考え、練習をする。 <p>○ 簡易ゲームをする。</p> <p>○ 活動を振り返り、まとめをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲間と連携してゴール前の空間を使ったり、空間を作り出したりして攻防を展開できることをねらいとする。 ・ パスやシュートなど、個人的技能のポイントを記載し、練習時に有効に活用できるようにする。 ・ ルールについては、随時教えていく。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利き手だけでなく反対の手も使わせる。 ・ リレーを取り入れることによって、意欲化を図る。 ・ パスではスナップをきかせるように意識させる。 ・ パス練習では、キャッチも意識して練習をさせる。 ・ ボールをキャッチしてから 3 歩のリズムでシュートに入れるような足運びをさせる。 ・ 仲間のパスからシュートする練習をさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 味方が操作しやすいパスを送ることを意識させる。 <p>【評】パスやシュートの練習を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>【評】簡易ゲームを通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ドリブルやパス、シュートなどの基本的な技能を練習させる。 ・ パスを出した後に次のパスを受ける動きをするように意識させる。 ・ ポストを使って空間を作り出すように意識させる。 <p>【評】空間を作り出す練習を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空間作り出す動きを意識させて簡易ゲームを行わせる。 <p>【評】簡易ゲームを通して「知識・技能」「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 攻撃の際は、守備者を引きつけるような位置取りを意識させる。 ・ 守備の際は、相手の動きに対して、相手をマークして守る動きと所定の空間をカバーして守ることができる位置取りを意識させる。 ・ 自己のチームや相手チームの特徴を踏まえた作戦を考えさせる。 <p>【評】チームに合った作戦を考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チーム練習を生かしたゲームを行う。 <p>【評】簡易ゲームを通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習カードを利用し、チームの作戦について

12～14 リーグ戦をする。
 ★チームの特徴を生かしてゲームをしよう。
 ○ルールを確認する。
 ○リーグ戦をする。

○活動を振り返り、まとめをする。

の振り返りと、次時に向けての課題を記入させる。

【評】活動を振り返り、まとめをする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

・相手や仲間の素晴らしいプレイやフェアなプレイを認め合うことを意識させる。

【評】リーグ戦を通して、「知識・技能」を評価する。

・ゲームを振り返り、次時に生かせるようなまとめをさせる。

【評】活動を振り返り、まとめをする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

【評】単元全体の活動やリーグ戦で評価し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】

ハンドボールは、ドリブルやパスなどのボール操作で相手コートに侵入し、シュートを放ち、一定時間内に相手チームより多くの得点を競い合うゲームである。本単元では、作戦に応じたボール操作で仲間と連携してゲームが展開できるようにする。